寄附講義「会社研究」令和５年度　第８回目

令和５年６月７日(水)　１３時１０分

講師　税理士法人アール　赤峯　雅代　氏

テーマ：「地域を支える税理士法人の仕事」

本年度第８回目の寄附講座は、平成２４年３月に卒業され、一旦県内調剤薬局に就職後、竹田商工会議所に転職、アラサーになって、一念発起税理士を目指している赤峯　雅代氏による「地域を支える税理士法人」という講義となりました。

先ず、自己紹介していただきました。

次に、下記タイトルに沿って述べられました。

１．　税理士とは、税務代理・税務書類の作成・税務相談・会計業務

を行う税金の専門家

２．　税理士事務所と会計事務所の違いは業務内容が同じで名称が異なるだけ

３．　税理士事務所は税理士が１人以上、税理士法人は税理士が２人以上

４．　税理士の仕事をサポートするのが税理士補助

５．　税理法人のルーチンワークの事例紹介

６．　税理士に求められる人物像として、

１）　誤りがない計算や誤字のない文書を作成ができる人

２）　コミュニケーションをとることができる人

３）　調べることが苦ではない人

４）　失敗をバネにできる人

５）　簿記等の資格取得者

６）　お客様視点に立つことができる人

最後に、以下の内容で講義を締めていただきました。

１．地域を支える企業のお手伝いを通じて地域の企業が元気になれば、地域全体も元気になる。

２．お客様を通じて様々な業界を知ることができ、税理士資格を持つことで、結婚・出産後も復職し易いし、転職に有利となる。

以上